



力強い応援メッセージをいただきました。

『福島で生きてきたことを誇りに』

フロアマン 西内洋行（南相馬市原町区出身）

みなさんこんにちは。シドニー、アテネオリンピックトライアスロン代表の西内洋行です。今はトライアスロンでも長い距離の「アイアンマン」という種目を兵庫県西宮市を拠点として活動しています。

年に一度のトライアスロン最大のイベント、ハワイアイアンマン（Swim3.8 km Bike180 km Run42 km）では、日本人プロが我々夫婦（妻もアスリートです）だけということもあり、大きな声援をして頂きました。特に日本国旗を持つてのフィニッシュでは、多くの方に励まされました。「頑張れ日本」のメッセージを世界各地からもらいます。

今、南相馬市は全世界の人に注目してもらっています。今まででしたら「Fukushima」という地名は海外では知名度が有りませんでした。今ではいい意味でも悪い意味でも多くの人知っている地名となりました。現状をマイナスだけでとらえると何もできません。プラスのイメージで「自分は福島での生存者」と胸を張っていいと思います。学生の皆さんは、将来他の地域で生活することが有るかもしれません。その時福島で生きてきたことを誇りに思えるようになる日が絶対に訪れます。その日まで頑張ってください。南相馬市の皆さん、応援しています。



西内洋行プロ

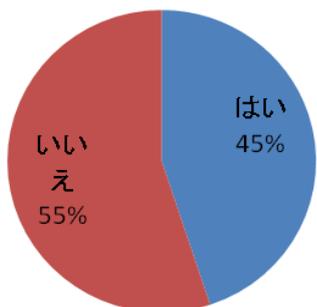


ハワイアイアンマン
フィニッシュ

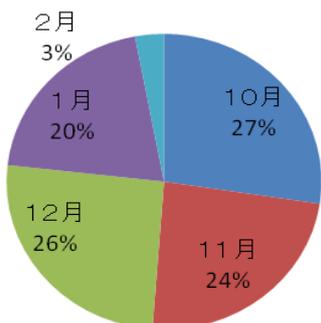
福島第一原子力発電所事故による

東京電力への損害賠償請求はどうしていますか？

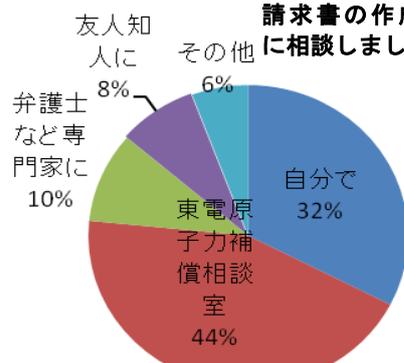
賠償請求しましたか？



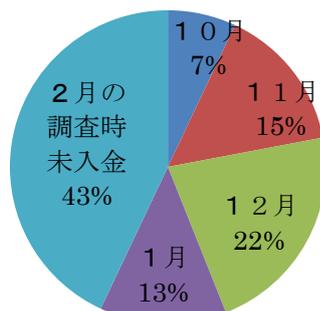
賠償請求したのはいつですか？



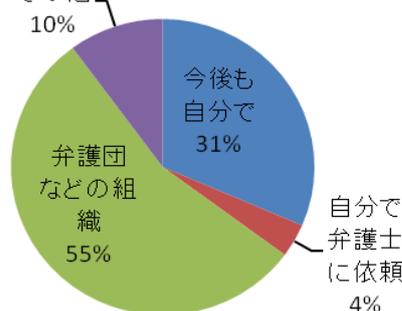
請求書の作成の時誰に相談しましたか？



賠償金は入金されましたか？



請求を今後どうしますか？



アンケート調査から道路や建物がようやく復旧から復興に向けた動きが見え始めました。しかし、人の復興はこれからです。東電の補償問題の解決が見えてこない新たな一歩を踏み出せない人もいないのでしょうか？まだまだ分断されたままの家族があることも分かり、翻弄され続けた地域であることを窺い知ることができました。今後の請求については「弁護士組織などに委ねたい」が、55%は考えさせられる。

回答者数は 381名でした。回答者は10代から80代まで。60歳以上が半数を占め、男性がわずか多かった。地区別では原町区 59%小高区 17%鹿島区 15%市外 9%でした。ご協力誠にありがとうございました。

特派員報告 『めぐりあい』の縁を繋げて

特派員 埼玉県熊谷市 駒宮淳子



スタッフメンバー



食事会・飲談風景



食事会・飲談風景 2012.02.18

埼玉県熊谷市には東日本大震災・原発事故により、1月現在125名（50世帯）の方が避難生活をされています。私は震災後、居ても立ってもいられない気持ちで熊谷の避難所が開設された昨年3月末、1人で避難所を訪ねました。

避難所には南相馬出身の方が多いことを知り、またメーリングリストで南相馬の情報誌『めぐりあい』の発行を知り、早速避難所やホテルに『めぐりあい』を届けることにしました。しかし、避難所は6月末で閉鎖され、避難者がバラバラになり、孤立化する心配が有りました。何とか避難者の交流の場を作りたいと声を上げたところ、「さいたまコープ」や「埼玉県労働者福祉協議会」の協力を得て、9月に『ふるさと交流サロン』実行委員会の立ち上げができました。10月の第1回交流サロンには南相馬、富岡、大熊などからの避難者31名が集まり、故郷の言葉で語りあい、熊谷で新たなめぐりあいが生まれました。「久しぶりに話をして楽しかった」との声に励まされ、12月には2回目のサロンを開催しました。3回目の2月18日は避難者と一緒に料理をして食べる食事交流会をしました。ぶっつけ本番で「中華ごはん」、「けんちん汁」、「白菜サラダ」をワイワイ言いながら作りしました。ご飯が生煮えで、大慌てで蒸し直すなど、ヒヤヒヤ場面もありましたが、共同作業を通じて仲間の絆が深まったように思えました。

故郷を離れ不安や不自由な生活をしながらも、1日楽しいひと時を過ごし、明日への希望につなげてほしいと願いながら、今後も『めぐりあい』の配布や交流サロンを続けていきたいと思っています。

熊ヶ谷でも愛知県被災者支援センターでも「めぐりあい」が、縁ともなり～めぐりあい・つなぎあい・ほれあい～へ進化、大変嬉しく感謝申し上げます。

みんな大切な人

愛知県被災者支援センター 瀧川裕康

東日本大震災で愛知県に避難してこられた方の数は、2月20日現在で535世帯1,229名です。県別の構成比は福島県65%、宮城県20%、岩手県7%、その他（青森県、茨城県、栃木県、東京都、千葉県、神奈川県）8%です。多くが親戚・友人など身寄りを頼って来られていますが、全く見知らぬ土地に来られた方もいて、孤立感が強く「寂しい」との声が上がり始めました。

地震や津波よりも原発事故による放射能が原因で来られた方が多いようです。小さい子ども連れの母子または若い家族が目立ちます。そんな若い世代に注目していたら、実は高齢世代の方が結構沢山いらっしゃったのに最近気がつきました。

どこから来られた方も、何が原因で来られた方も、どのような世代の方も、どなたも大切な方ばかりです。

実は愛知県は昭和34年（1959年）9月、伊勢湾台風で非常に大きな被害を受け、全国から絶大なるご支援を受けた経験があります。今はその恩返しをさせていただいているところです。また今後東海・東南海地震が発生・被災する可能性のある土地です。その時は私たちがお世話になる番です。

間違っても孤独死や自死などに出会わないように、顔を合わせ、声をかけ、お友だちになり、幅広い人との出会い、仕事があり、励ましあえる避難生活ができるようにご支援できれば嬉しく思います。避難されている方からお手紙を募集して冊子にします。新しい出会いの一助になれば幸いです。

めぐりあい交流会の様子



平成23年11月6日



平成24年1月22日

他校で過ごした9ヶ月間 いろいろな事を学びました。

南相馬市立太田小学校

〒975-0053 校長：林 弘美
南相馬市原町区益田字塩釜236番地
☎ 0244-22-3822
F a x 0244-24-2087

太田小学校は、昨年4月に八沢小学校に学校機能を移し、10月まで学習してきました。その後緊急時避難準備区域の解除に伴い、10月17日から12月までは、大甕小学校内で太田小を開校し、1月からは晴れて太田小学校の自校校舎に戻り学習しています。

児童数は現在50名(2月20日現在)となり、本来の児童数の37%ほどとなりました。児童たちは学習の場を転々としましたが、それぞれの学校で一緒に学習する他校の児童と友だちになり、学校の枠を取り払って、お互いを理解することや協力すること、思いやりを持つことや、マガママを抑えること、他校の施設をていねいに使うことなどを学習しました。困難な学習環境にあっても児童は確実に成長し、ちゃんと一回り大きくなって太田の地に戻ってきたところです。

1月には、体育館でミニ運動会を実施し、2月には発表会を開き、劇や音楽などの学習の成果を保護者の方や地域の方々に披露します。今年度は様々な行事が実施できませんでしたが、自校で学ぶ喜びを改めて感じています。

自校開校にあたっては、12月の寒空の下、地域の方や保護者の皆様に校舎内外を清掃していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、児童の健康と安全に気をつけながら、地元元気な子どもの声が響くように学校の活性化に努めていきたいと思えます。



全国のご支援に感謝して



奉仕作業



ミニ運動会



地域の方々・全国の方々に 支えられて

南相馬市立大甕小学校

〒975-0049 校長：平間勝成
南相馬市原町区大甕字鶴蒔8番地
☎ 0244-22-3881
F a x 0244-24-2096



花壇への苗植え



おおみかフェスティバル



礼貝

大甕小学校は学区の中に、津波で被災したところ、原発から20km以内(警戒区域)のところが含まれます。9月までは、八沢小学校に世話になり学校生活を送っていましたが、10月17日に自校に戻ることができました。戻る前には保護者の方々に二度にわたり学校や校庭遊具の除染を行っていただきました。また、地域の方々が校庭に「おかえり」と大きく書いてくれたり、子どもたちが登ってくる入口の坂道に「がんばれ大甕小」と横断幕をかけてくれたり、子どもたちや学校への強い思いを改めて感じました。

11月には「おおみかフェスティバル」を開催し、学習の成果を保護者や地域の方々に見ていただくこともできました。2月17日には復活式を行い、私たちの再出発を祝って行事のときにはいつもしていた「礼貝」を久しぶりに行いました(野馬追の出陣式で吹くホラ貝です)。

大甕小は昨年度「花いっぱいコンクール」で県知事賞をいただきましたが、23年度は花壇を作ることができませんでした。それを知った新潟市の小合小学校が、自分たちで育てたウインターコスモスやパンジーの苗を贈ってくれました。それを地域や東京からのボランティアの方々、そして小合小学校の校長先生と一緒に花壇に植えました。パンジーの株が大きくなる春の花壇がとても楽しみです。



南相馬市小学生のみなさんの

「ゆめ&今、一番したいこと」を大募集します。

この「めぐりあい」情報誌は多くの人に読んでいただいています。ここ南相馬にいる子ども、避難している子ども、共に南相馬市の小学生の夢を発信、まちの元気のもとにしたいと思えます。

昭和に子ども時代を過ごした人と今の子供たちの夢は大きく違うのかもしれませんが。南相馬市の小学生の夢にめぐりあい、おとなも自分の子供のころに思いをはせてみませんか！

「めぐりあい」11号で「南相馬市小学生のゆめ特集」をします。

応募してくれた皆さんの中から抽選で

1名、家族で「ヒルトン東京ベイホテルに泊まる東京ディズニーランド」

1名、「東京ディズニーランド家族チケット」が当たります。

なお、これは東京の企業の御好意によるものです。

抽選発表はめぐりあい11号と福島民報、福島民友紙上にておこないます。



これが応募用紙です。ホームページからダウンロードもできます



「めぐりあい」全国特派員名簿

全国各地の特派員です。全国に散らばってしまった南相馬市民の皆さん、お近くの特派員まで声をお届けください。

南相馬市	堀川直人	09089266247	北海道	林恒宏	09069971279	
	赤石澤啓雅	09087807208		茨城県	今井一秀	09052362200
	愛原利昌	09062229278		群馬県	小出利一	09039120043
	鎌田博幸	09029902000			片ヶ瀬紀一	0273730510
	高橋由光	09046328240		埼玉県	小野崎研郎	09017356275
	高倉紀子	09055728938			駒宮淳子	0485247067
	羽生賢次	09073305621		山梨県	芦沢恵介	09033383731
	小松庄一	08055618964		富山県	富山311ネット	09084750423
	杉森哲也	0244263340			千葉県	林仁子
	山田雅彦	09032376881		東京都	川瀬周平	09040657367
	石川俊	09036462159			亀野陽太郎	0434810711
	大石岳彦	09072408192			高野敏雄	09020256065
	宮下亨	09046320606			吉谷剛	09014075926
	佐久間光弘	0244242953			森川貞夫	09041215463
	鈴木敬徳	09027944725			鈴木昌之	09077389534
	片山智之	09022717978			澤田和子	0339051830
	江本節子	09082580840			森田織光	0357533931
	佐々木春水	09020209146			山崎律子	0357260732
	佐藤清彦	09082543968			木藤直隆	09085657022
	久保田千春	08055566419		服部睦子	09093487627	
相馬市	杉岡水佳	09020206757	神奈川県	岩瀬裕子	08032532659	
	奥本英樹	0245488431		鈴木優香子	09042494334	
福島市	古小高祥浩	09087453966	西野耕太郎	09086839609		
	あづま総合体育館 (山本聡)	0245931111	愛知県	江本潤子	09061479606	
	虹の会	0245297021	大阪府	松田雅彦	09077532786	
	ビーンズふくしま	0245636255		樋口祖照	09084801405	
三春町	遠藤麻希	08060397732	山口県	山川敏武	09071375687	
白河市	矢吹和士	09010674067	福岡県	今井正人	*****	
塙町	藤田健	09068544660	長崎県	古川隆三郎	09033283522	
会津若松市	岩橋香代子	09053541280	宮崎県	井上聖子	08039824144	
会津坂下町	二瓶恭子	09087809621	鹿児島県	太田敬介	0992294222	
			沖縄県	矢貫卓博	09019477935	
				長堂和男	09025113562	



編集後のつぶやき (あかのふたこと)

- ・一年が地震と津波と放射能
- ・人生のカウントダウンと休み